29年度　事業報告書　　NPO日田移住サポートセンター

平成29年4月1日～平成30年3月31日

1・事業の結果

案　件	29年度	28年度
(1)　物件問い合せ数　　(全国対象)	1,327件	966件
(2)　物件問い合せ数　　(ひた暮らし推進室)	231件	132件
(3)　空き家バンク登録数	17件	56件
(4)　空き家バンク利用申請者数	162名	129名
(5)　本年度成約件数(移住者)	12件	4件
(6)　本年度成約件数(日田市在住)	2件	5件
(7)　本年度移住者数(空き家バンク利用者)	23名	11名
(8)　新規物件調査数	33件	49件
(9)　北部豪雨災害調査数	44件	
(10)　30年度更新物件調査数	38件	
(11)　物件案内数	115件	149件
(12)　案内等運行距離	5,844km	5,073km
(13)　定例会開催	12回(146名)	12回(152名)
(14)　同上ゲスト数	24名	5名
(15)　会員数	20名	20名

＊(2)問合せ数1,558件の内訳：：都道府県別

①大分1,065　②福岡320　③長崎36　④佐賀35　⑤熊本25　⑥埼玉17　⑦宮崎16
⑧千葉8　⑨島根・茨城@6　⑪東京・沖縄@4　⑬愛媛・兵庫・京都・大阪・愛知@2
⑱山梨・広島　1

2・平成29年度までの移住者実績

年度	件数	人数	移住前住所
21・22年度	4	6	福岡③熊本①
23年度	10	23	福岡③東京②大分・佐賀・鹿児島・千葉・茨城@①
〃	2	2	日田市～日田市
24年度	6	12	大阪②秋田・長崎・沖縄・和歌山@①
〃	1	4	日田市～日田市
26年度	1	3	福岡①
27年度	4	12	福岡②長崎・鹿児島@①
〃	1	3	日田市～日田市
28年度	4	11	福岡②大分・茨城@①
〃	5	13	日田市～日田市
29年度	12	23	福岡⑨大分②埼玉①
〃	3	3	日田市～日田市
合計	41	90	移住者
	12	25	日田市～日田市

平成29年度　主要活動報告書

月・日	時	場所	活動内容	参加者	
				会員	ゲスト他
4月3日	15:00	当事務所	ひた暮らし推進室井上主任と本年度委託業務内容について	1	1
4月5日	12:00	寶屋	(定例会)28年度の反省と29年度活動について	13	
5月17日	19:00	THE　市	(定例会)29年度総会、意見交換会について	16	
5月23日	10:00	市役所	【全国農業新聞】の佐藤記者による空き家バンク状況の取材	1	1
5月29日	12:00	寶屋	臨時役員会開催。29年度総会、意見交換会について	5	
6月12日	14:00	事務所	15日予定のOBSTV取材・・・前打ち合せ。	1	2
6月14日	18:00	亀山亭ホテル	29年度総会、意見交換会開催	20	5
6月15日	15:30	大鶴地区	OBSTV取材・・・日田市の空き家バンク制度とは・・・。	2	4
6月17日	19:00	OBSTV	旬間3チャンネルで日田市空き家バンク制度紹介	2	
7月10日	12:00	寶屋	(定例会)朝倉・日田豪雨災害に鑑みて。	13	
7月12日		日田市より	災害により警戒警報中につき当分の間案内・登録調査はストップ。	1	
7月30日～8月12日		全般	豪雨災害後の物件調査(44件)	1	
8月4日	13:30	事務所	日田高校の教師①生徒③が来所。空き家バンク制度について	1	3
8月22日	19:00	万座	(定例会)朝倉・日田豪雨災害に鑑みて。	13	
9月1日			当日より移住相談員伊藤美絵出勤。(スタッフ2名に)		
9月6日	12:00	日田パトリア	(定例会)会員の積極参加等々。	10	
10月23日	19:00	THE　市	(定例会)HPの活用・推進その他。	11	
10月30日		日田市より	人権学習の取り組みについて(お願い)		
11月17日	12:00	日田パトリア	(定例会)法人活動の市内外への発信強化その他	11	
11月29日	9:00	西鉄ホテル	住宅市場化協議講習会参加	1	25
12月7日	15:00	日田市より	空き家バンク登録物件の【適正管理】について協議	1	1
12月11日	12:00	寶屋	(定例会)HP内容の充実、来年に向かって。	11	
1月23日	12:00	日田パトリア	(定例会)公共物のリノベーションで空き家対策も・・。	9	
2月21日	19:00	THE　市	(定例会)HP内容精査、30年度事業計画は・・。	11	
3月7日	10;00	市役所	30年度事業実施計画についての協議	2	2
3月9日	12:00	寶屋	(定例会)30年度に向かって。	9	
合計				166	44

（法第28条第1項関係様式）

29年度　空き家情報収集・発信業務
会計収支計算書

29年　4月　1日　から　30年　3月　31日まで

NPO法人　日田移住サポートセンター

科目	金額（単位：円）		
（資金収支の部）			
Ⅰ　経常収入の部			
1　会費			
会費収入（平成28年度未収入分）	86,000		
会費収入（平成29年度分）	1,094,000		
		1,180,000	
2　事業収入			
空き家情報収集・発信事業収入	5,744,326		
運営活動費収入	506,579		
雑収入（懇親会費5名分）	19,000		
受取利息	36		
預り金（社会・雇用保険・所得税）	57,713	6,327,654	
経常収入合計			7,507,654
Ⅱ　経常支出の部			
1　人件費			
事務委託費	3,391,325	3,391,325	
2　管理費			
運営管理費	600,000		
法定福利費	296,999		
車両費	188,630		
車両賃貸費	255,636		
会議費	426,313		
通信費	93,745		
広告宣伝費	413,316		
事務所備品費	94,980		
雑　費	188,035	2,557,654	
経常支出合計			5,948,979
経常収支差額			1,558,675
Ⅲ　その他資金収入の部			
その他資金収入合計			
Ⅳ　その他資金支出の部			
その他資金支出合計			
当期収支差額			1,558,675
前期繰越収支差額			2,718,941
次期繰越収支差額			4,277,616

（正味財産増減の部）			
Ⅴ　正味財産増加の部			
1　資産増加額			
当期収支差額（再掲）			
2　負債減少額			
増加額合計			1,558,675
Ⅵ　正味財産減少の部			
1　資産減少額			
当期収支差額（再掲）			
（マイナスの場合）			
・・・・			
2　負債増加額			
・・・・・			
減少額合計			
当期正味財産増加額（減少額）			
前期繰越正味財産額			2,718,941
当期正味財産合計			4,277,616

＊　ＮＰＯ法人設立は22年80月であるが22年度4月からの継続事業のため期間は上記の通りとなる。

（備考）

1　①　　の部分には、特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。

2　定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出０円の収支計算書を作成する。

3　その他の事業から収益が生じた場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る事業会計収支計算書について、その他の事業会計から特定非営利活動に係る事業会計への繰入が明らかになるような科目を追加する。

4　「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類ごとに区分して記載する。事業費の例としては、「○○事業費」（注・・・当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。）等が挙げられる。

5　特に、支出規模（事業費＋管理費）でみた特定非営利活動に係る事業の割合、総支出額に占める管理費の割合等は、特定非営利活動を行うことを主たる目的とすること、営利を目的としないものであることという法定要件への適合性の判断材料となる。この点については「「ＮＰＯ法の運用方針」について」を参照のこと。

（法第28条第1項関係様式）

29年度　空き家情報収集・発信業務
会計貸借対照表

29年　4月　1日　から　30年　3月　31日まで

NPO法人　　日田移住サポートセンター

科目	金額（単位：円）		
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現　　金	0		
普通預金（大分銀行　日田支店）	285,409		
普通預金（大分銀行　日田支店）	3,992,207		
流動資産合計		4,277,616	
2　固定資産			
固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,277,616
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債	0		
流動負債合計			0
2　固定負債			
固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
Ⅲ　正味財産の部			
前期繰越正味財産			2,718,941
当期正味財産増加額（減少額）			1,558,675
正味財産合計			4,277,616
及び負債正味財産合計			4,277,616

(法第28条第1項「前年事業年度の財政目録」)

平成29年度財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人日田移住サポートセンター

(単位:円)

科目	金額		
i　資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
手元預金			
大分銀行日田支店普通預金	4,277,616		
未収金			
事業未収金			
流動資産合計		4,277,616	
2・ 固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品			
パソコン1台			
応接セット			
歴史的資料			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア			
財政ソフト			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
敷金			
特定資産			
銀行定期預金			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計			4,277,616
資産合計			
ii　負債の部			
1・流動負債			
未払金			
事務用品購入代			
預り金			
源泉所得税預り金			
流動負債合計	0		
2・固定負債			
長期借入金			
銀行借入金			
固定負債合計	0		
負債合計			
正味財産		0	4,277,616